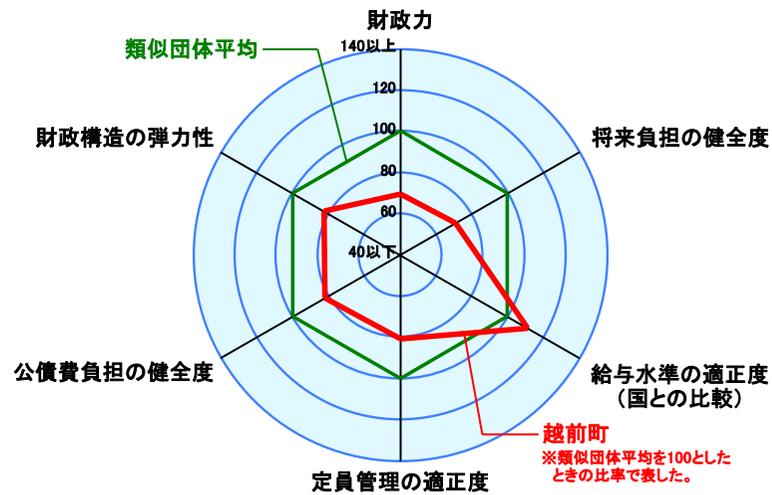
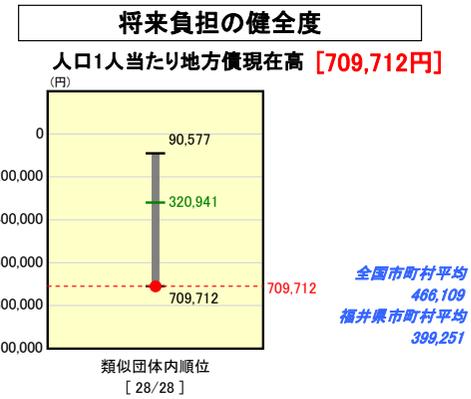
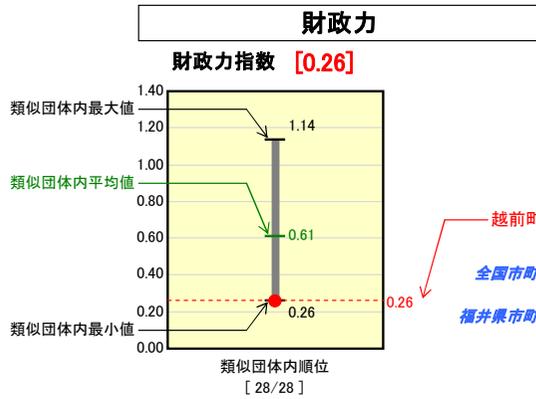


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福井県 越前町

人口	25,177 人(H17.3.31現在)
面積	152.90 km ²
歳入総額	20,029,993 千円
歳出総額	19,289,975 千円
実質収支	704,354 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

※平成17年2月1日に、旧朝日町、旧宮崎村、旧越前町、旧織田町が合併し、越前町となった。

- 財政力指数**
少子高齢化の進展や長引く景気の低迷に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く類似団体では最小値となっている。行政組織のスリム化に取り組みながら、民間に委託可能な業種の民営化や施設の統廃合・有効活用等による歳出の削減に努め、活力あるまちづくりを展開しつつ、財政の健全化を図る。
- 経常収支比率**
公債費および福祉関係経費の増加により95.8%と類似団体平均を大きく上回っている。今後は、合併による行財政のメリットをいかし、事務の効率化、民間委託・指定管理者制度の活用等により、経常経費の削減に努めることで、適正な水準の確保に徹する。
- 起債制限比率**
合併前の旧4町村における投資的建設事業の償還が、平成16年度～17年度がピークと見込まれ、高い水準で類似団体平均を大きく上回っている。今後は、自主公債費負担適正化計画を策定し、投資事業については、重要性や事業効果を十分検討し、新規発行の抑制に努めていく。
- 人口1人当たり地方債現在高**
類似団体平均と比較して約2倍で最も大きくなっている。後世への負担を少しでも軽減するよう、新規発行債の抑制を行い類似団体平均の水準となるよう努める。
- ラスパイレス指数**
類似団体の中では90.3と低い水準となっている。今後も県内等地域の状況を踏まえながら、より一層の給与の適正化に努める。
- 人口1,000人当たりの職員数**
合併により職員数が類似団体の水準を超えているが、平成21年度までに5%の職員数の削減を図る。

